

町会のみなさまへ

小樽市献血推進協議会

〔事務局 小樽市保健所内〕  
Tel 22-3117

## 愛の献血に御協力ください



献血推進キャラクター  
「けんけつちゃん」

最近では外科手術の進歩によって多数の人命が救われていますが、この陰には血液製剤が果たしている役割は極めて大きいものがあります。

血液は科学の進歩した現在でも人工的に作ることはできません。

最近多発する交通事故や労働災害、がん、心疾患の治療等に使われる血液が不足しがちです。

小樽市では、北海道赤十字血液センターと協力して市民の皆様に移動献血車「ひまわり号」による献血の御協力をお願いしております。

このたび下記のとおり実施することとなりましたので、多数の方の御協力をお願いいたします。

献血された方には生化学検査をして、後日検査結果をお知らせいたしますので健康管理にお役立てください。

※ と き 令和7年9月14日（日）

9時00分から12時00分まで

13時30分から16時00分まで

※ ところ ホクレンショップ FoodFarm 朝里店

※ 全血献血には200mLと400mLがあり、200mL献血につきましては、医療機関等からの需要が少ないため、必要量が献血会場において確保できた場合には、200mL献血の受付を終了させていただく事があります。

（詳しくは北海道赤十字血液センターへ 電話 011-613-8335）

## 献血を御遠慮いただく場合について

日頃から、献血に御協力いただきましてありがとうございます。皆様の善意で支えられている献血ですが、残念ながら下記の場合につきましては、献血を御遠慮いただいておりますのでお知らせいたします。なお、下記以外でも医師の判断で御遠慮いただくこともありますので御了承ください。何か御不明な点がありましたらお問い合わせください。

### 記

- ◎ 体重が、女性 40kg、男性 45kg に満たない方
- ◎ 次の年齢等に該当する方
  - ・ 16 歳未満の方 ・ 70 歳以上の方
  - ・ 65 歳から 69 歳までの方で、60 歳から 64 歳までの間に献血の経験のない方
- ◎ 最高血圧が、90mmHg に満たない方または 180 mmHg 以上の方
- ◎ 最低血圧が、50mmHg に満たない方または 110 mmHg 以上の方
- ◎ 脈拍が、40 回/分に満たない方または 100 回/分を超える方
- ◎ 体温が 37.5℃以上の方
- ◎ 特定の病気にかかったことのある方
  - 心臓病、悪性腫瘍、けいれん性疾患、ぜんそく、脳卒中等
- ◎ 肝炎などのウイルス保有者、またはそれと疑われる方
- ◎ 服薬中、妊娠中、授乳中、発熱等の方
  - ・ 過度の空腹や睡眠不足であると思われる方
  - ・ 妊娠中の方、また、出産・流産後 6 か月を経過していない方
  - ・ 出産後 1 年以内で、母乳授乳中の方
  - ・ 内服していても特に支障のない薬は、ビタミン剤及びごく一般的な胃腸薬などです。それ以外は、病気の種類や薬の種類によって御遠慮いただくことがあります。
- ◎ 輸血歴・臓器移植歴のある方
- ◎ 6 か月以内にピアスの穴をあけた方  
医療機関や使い捨ての器具で穴をあけた方は、穴をあけた場所の状態にもよりますが、細菌等が感染している危険性があると判断し、最低 1 か月間献血を御遠慮いただいております。その他の場合（友人同士などで安全ピンや針を共用して穴をあけた方等）は、血液を介したウイルス感染の可能性を考慮して、6 か月間献血を御遠慮いただいております。また、口唇、口腔、鼻腔など粘膜を貫通してピアスをしている場合は、献血を御遠慮いただいております。
- ◎ 6 か月以内にいれずみを入れた方
- ◎ 一定期間に予防接種を受けた方  
インフルエンザ、日本脳炎、コレラ、A型肝炎、肺炎球菌、百日ぜき、破傷風等の接種を受けた方は接種後 24 時間、おたふくかぜ、風疹、BCG、B型肝炎の予防接種を受けた方は接種後 4 週間は、献血を御遠慮いただいております。その他の予防接種については、お問い合わせください。
- ◎ 出血を伴う歯科治療（歯石除去を含む）をした方  
治療後 3 日間は、献血を御遠慮いただいております。
- ◎ 海外旅行者及び海外で生活した方  
海外からの帰国日（入国日）当日から 4 週間以内の方からの献血は御遠慮いただいております。また、滞在国、滞在時期や滞在日数によっても献血を御遠慮いただく場合があります。

